地域情報ニュース「品川しゅく」第151号　音声読み上げ用

令和5年9月20日　品川第一地域センター　発行

電話番号03-3450-2000　ファックス番号03-3450-2026

今号は、特集を6つ掲載しています。

**特集1タイトル「しなフェス２０２３」**

　７月１６日（日）、品川学園にて、品川第一地区まつり（通称：しなフェス）が開催されました。当日は晴天となり、強い日差しがてりつける酷暑となりましたが、会場には開始直後から大勢の人がつめかけました。

　しなフェスには、子どもから大人まで楽しめるたくさんの企画が、グラウンドとアリーナの２つのエリアに、用意されています。

　直射日光が照りつけ熱気のただようグラウンドと、冷房がきいたアリーナとを行き来しながら、しなフェスを存分に楽しむ、多くの来場者の姿が見られました。

挿入写真1：品川第一地区と書かれた提灯が並ぶ写真

挿入写真2：盆踊りの写真

日が傾き、会場の提灯がだいだいいろに染まると、恒例の盆踊りがはじまりました。

　童謡歌手あやかおねえさんと、祈り犬のかなえちゃんによる「盆踊り参加率向上委員会あやかなの盆踊りレクチャーミニステージ」での練習もあり、本番では多くの方がやぐらを囲み、踊りを楽しんでいました。

　涼しげな浴衣と美しい踊りで、祭りの雰囲気を盛り上げてくれた踊り手さん、そして迫力ある太鼓の音を響かせてくれた叩き手さん、素敵な盆踊りの時間を、ありがとうございました！

見出し１「こどもコーナー」

アリーナのこどもコーナーでは、今年も各学校のピーティーエーや北品川児童センター、品川第一地区委員会の皆さんが、さまざまなブースを用意し、来場者を楽しませてくれました。

　輪なげやフリースローなどのゲーム、女の子に大人気のネイルアート、缶バッジやおさかなヨーヨー作りなどが体験できるとあって、大勢の子どもたちや親子連れで、大盛況となりました。

挿入写真1：ストラックアウトコーナーの写真

挿入写真2：おさかなヨーヨーの写真

見出し2「もぎてん」

グラウンドには、各町会・自治会、ピーティーエー、消防団、消防署や健康づくり推進委員会によるもぎてんが立ち並びました。

　炎天下のグラウンドでしたが、冷たいかき氷や生ビール、おいしそうな匂いの焼きそば、焼きとうもろこしなどの食べもの屋さんだけでなく、しゃてきや輪投げ、ヨーヨー釣りなどのお祭りならではのゲームもあり、子どもたちの楽しそうな姿があちこちで見られました。

挿入写真１：スーパーボールすくいをする子どもたちの写真

見出し3「パフォーマンスステージ」

　しなフェスを盛り上げてくれるパフォーマンスステージに、今年は7団体が集まりました。

　昼間のグラウンドはすさまじい熱気でしたが、品川学園吹奏楽部の高らかな演奏から始まり、トリを飾った台場小学校による迫力の台場ソーラン２０２３まで、どのステージにもたくさんの人が集まり、手拍子をおくったり、熱心にカメラを向けたりと、楽しんでいました

挿入写真1：品川学園吹奏楽部の写真

挿入写真2：東品川・北品川児童センター　クジラクラブ・チューリップクラブの写真

挿入写真3：ベリーズの写真

挿入写真4：御殿山ドリームユーシーの写真

挿入写真5：健康太極拳“ユウ”の写真

挿入写真6：台場小学校ダンスクラブの写真

挿入写真7：台場ソーラン２０２３の写真

見出し4「子どもボランティア大活躍！」

挿入写真1：子どもボランティアの写真

挿入画像1：女の子の画像

ふきだし挿入：「しなフェス、とても楽しかったよ！もぎてんのかき氷も食べたし、子どもコーナーも全部まわったよ」

挿入画像2：くじら「くじゅら」の画像

品川第一地区委員会　公式キャラクター「くじゅら」

ふきだし挿入：「楽しんでくれて、うれしいな！しなフェスは、品川第一地区委員会を中心に、ピーティーエー、消防署、消防団、品川区、子どもボランティアなど、多くの人たちの協力で、開催しているんだよ。」

挿入画像1：女の子の画像

ふきだし挿入：「子どもボランティアって、子どもコーナーやもぎてんでお仕事をしていた、お兄さん、お姉さんのことだよね。パフォーマンスステージの司会のお仕事は、マイクで放送していて、かっこよかったなあ！」

挿入画像2：くじら「くじゅら」の画像

ふきだし挿入：「そうだね。ほかにも、会場パトロールや、チラシ配布、自転車の整理をする仕事もあるよ。しなフェスのために、今年もたくさんの子どもボランティアが活躍してくれたよ！」

挿入画像1：女の子の画像

ふきだし挿入：「いろんなお仕事があって、楽しそう！私も、子どもボランティアやってみようかなあ。」

挿入画像2：くじら「くじゅら」の画像

ふきだし挿入：「いつも品川学園・とうかい中学校・台場小学校・御殿山小学校・じょうなん第二小学校の５から９年生のみんなに、学校から申込用紙を配布してもらっているよ。いっしょに、しなフェスを盛り上げようね！」

**特集2タイトル「スタンドパイプ放水訓練（北品川一丁目町会）」**

挿入写真1：「スタンドパイプ放水訓練をしている写真」

北品川一丁目町会では、「わが町は我々で守る」という想いのもと、いざという時、皆が初期消火のための行動ができるように、６月から月に１回、スタンドパイプ放水訓練を実施しています。

この訓練では、普段は見ることのできないマンホールの蓋を開け、消火せんにスタンドパイプを差し込み、ホース、筒先をつなぎ、道路上に放水をするところまで実施しています

**特集3タイトル「このマンホールの中、何がある？」**

黄色の縁取りの入ったマンホールを見たことがありますか？

ふたに書かれた「消火せん」という名前のとおり、この中には、消火活動に使用する水を供給する設備が入っています。

挿入写真1：「消火せん」とかかれたマンホールのふたの写真

挿入写真2：マンホールにかかれた「消火せん」の文字を拡大した写真

挿入写真3：マンホールの中　とすいこうと放水べんの拡大写真

ふきだし挿入：「とすいこう　スタンドパイプをつなぐ場所」

ふきだし挿入：「放水べん　四角い凸面に、スピンドルドライバーという棒を差し込み、回すと、とすいこうより水が出る」

挿入写真４：マンホールの中　スタンドパイプとスピンドルドライバーを取り付けた写真

この消火せんに、スタンドパイプという消火用機材を差し込み、ホース、筒先を結合することで、放水することができます。

　スタンドパイプを使っての放水は、品川第一地区総合防災訓練にて実施予定です。ぜひご参加下さい！

**特集４タイトル「総合防災訓練」**

10月15日(日)9時から

　品川学園　校庭

　・親子で防災体験コーナー

　・初期消火訓練（スタンドパイプ・水消火器）

　・応急救護訓練（エーイーディーなど）

　・災害対応訓練（きしんしゃ、煙体験など）

　※町会・自治会ごとの参加だけでなく、一般参加も可能です。

**特集5タイトル「学校ひなんじょ訓練」**

12月2日（土）10時から12時

　各町会・自治会指定の学校避難所

　自分たちの避難所に、どんな備蓄品や資材があるか知っていますか？避難所での生活をイメージし、備えるためにも、ぜひご参加ください。

※参加方法等は、各町会・自治会へご確認ください。

**特集6タイトル「図書館のレファレンスで「防災りょく」あっぷ！」**

調べものをする際、必要な本を探しだすのに苦労したことはありませんか？　そんな時には、図書館の職員にレファレンス（調べもの相談）をお願いすることができます！

挿入画像1：男性のイラスト

ふきだし挿入：「こんにちは。本を探しているのですが、相談できますか？」

挿入画像2：女性のイラスト

ふきだし挿入：「はい！どのような資料をお探しですか？」

挿入画像1：男性のイラスト

ふきだし挿入：「秋の防災訓練に子どもと参加するので、まずは本で興味をもってもらいたくて…。あと今年は関東大震災から100年なので、それに関する本も教えてほしいです。」

挿入画像2：女性のイラスト

ふきだし挿入：「お子さんの年齢や、どのようなことが載っている本がよいか、詳しく教えてもらえますか？」

挿入画像1：男性のイラスト

ふきだし挿入：「３歳から小学生の子と楽しめて、「訓練の大切さ」や「防災」を意識できる本がよいです。関東大震災は、写真が多いもの、品川区の当時の様子がわかるものを探しています。」

挿入画像2：女性のイラスト

ふきだし挿入：「わかりました。ではしょかをみてきますので、お待ちください。」

・レファレンスでは、医療相談、法律相談、人生相談、美術品の鑑定、学習課題、クイズにはお答えできません。

・質問内容等により、お時間がかる場合があります。

見出し1「防災訓練に参加する前に、図書館おすすめの本を読んでみよう！」

写真集　関東大震災

北原いとこ 編　吉川弘文館

東京が大きな被害を受けた関東大震災の各地の悲惨な状況と復興までの道のりを豊富な写真で伝えています。品川区の被害については『大井の古今　地域の変遷と消防の関わり』140ページからなどに詳細な記載があります。

挿入画像1：「写真集　関東大震災」の表紙画像

じめんがふるえる　だいちがゆれる　地震のはなし

かこさとし 絵と文　農山漁村文化協会

地震や津波はどうして起こるのか、地球のなかで起きていることをやさしく解説しています。

かこさとしさんのイラストと文で、小さな子どもでもそのしくみが分かります。

挿入画像2：「じめんがふるえる　だいちがゆれる　地震のはなし」の表紙画像

いざというとき自分を守る防災の本

そのときどうする 地震　防災問題研究会 編　岩崎書店

地震が起きたらすぐ逃げる？家にいる？避難の前にすることは？など親子でいっしょに確認したい本です。全4巻のシリーズで、「3なにができる避難してから」なども災害が起きる前に見ておきたい内容です。

挿入画像3：「いざというとき自分を守る防災の本」の表紙画像

親子で学ぶ防災教室　災害食がわかる本

いまいずみマユ子 著　理論社

現在、さまざまなものが発売されている保存食の種類や食べものをそなえるコツなどが紹介されています。この本を見て家の備蓄を見直してみませんか？停電したときのごはんのたきかたや火なし水なしの即食レシピも必見です。

挿入画像4：「親子で学ぶ防災教室　災害食がわかる本」の表紙画像

地域情報ニュース「品川しゅく」第151号の内容は以上です。